

平成16年10月7日

報道機関 各位

情報化推進部情報企画課長  
河野 登

## 世界初、廃棄するパンから水素の生成に成功 ～燃料電池に有害な成分を含まない水素発酵技術を開発～

サッポロビール株式会社(社長:福田貞男、本社:東京都渋谷区、以下サッポロビール)、株式会社島津製作所(社長:服部重彦、本社:京都市中京区、以下島津製作所)、国立大学法人広島大学大学院先端物質科学研究科・代謝変換制御学研究室(西尾尚道教授、大学:東広島市鏡山、以下広島大学)は、独立行政法人農業生物資源研究所(理事長:岩淵雅樹)からの委任研究の下、世界で初めて製パン廃棄物等から水素を高効率で生成する「水素・メタン二段発酵技術」を確立し、ベンチパイロットスケールで6ヶ月の連続運転に成功しました。

詳細は、別紙をご覧ください。

【問い合わせ先】  
別紙記載のとおり

[発信枚数;A4版 6枚(本票含む)]

○[プレスリリース詳細](#)  
○[補足資料](#)